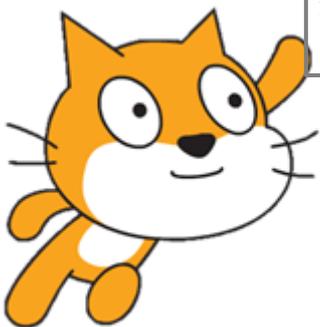


# プログラミング講習

## 第 1 回目



名前：

# 1. Scratch にアクセス

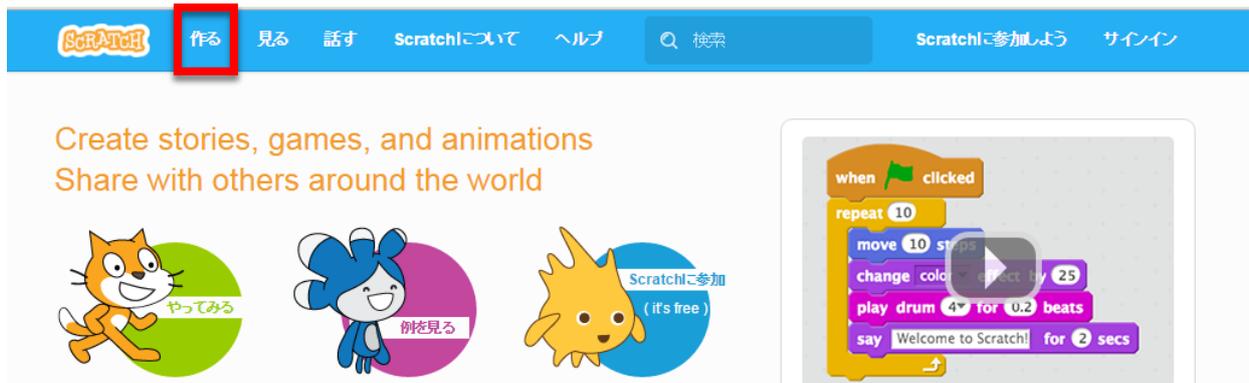
① 「GoogleChrome」を起動し、検索キーワード「Scratch」で画面検索してみよう



② 「Scratch に参加しよう」を選択しよう

アカウント登録をしよう。これからはいつもサインインしてからプログラミングをするよ。

③ 「作る」を選択しよう



④ Scratch 画面説明



## 2. Scratch ブロック操作

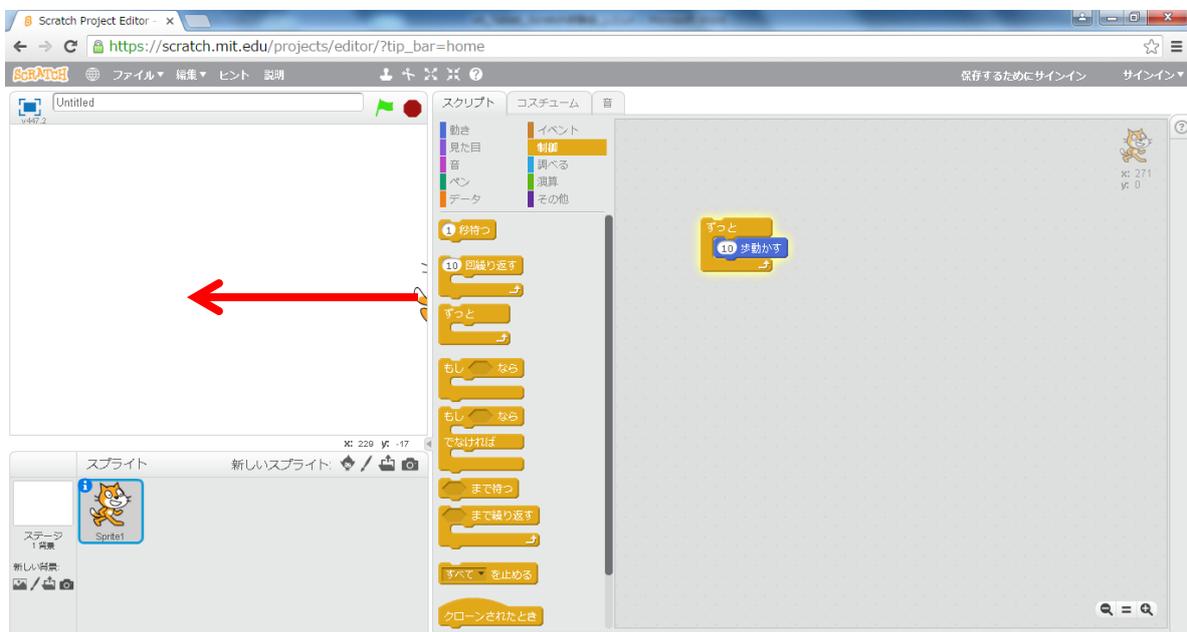
- ① ブロックをスクリプトエリアに置いてクリックしてみよう。Scratch Cat は何歩動くかな？



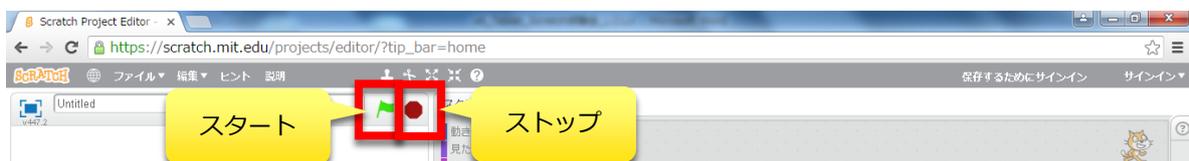
- ② 同じブロックをたくさんつなげるのは大変。繰り返しの時に便利なブロックがあるよ。どれだろう？



- ③ Scratch Cat が右端まで到達したら、しっぽの部分で左方向へドラッグ＆ドロップしよう。



- ④ スタート・ストップボタンについて  
プログラムをストップさせたい時にはストップボタンをクリックしよう



スタートボタンをクリックしたら、プログラムがスタートするにはどうしたらよいだろう？



### 3. Scratch Cat を歩かせよう！

① Scratch Cat が端に行ったら自分で折り返してくるようになるにはどうしたらよいだろう？



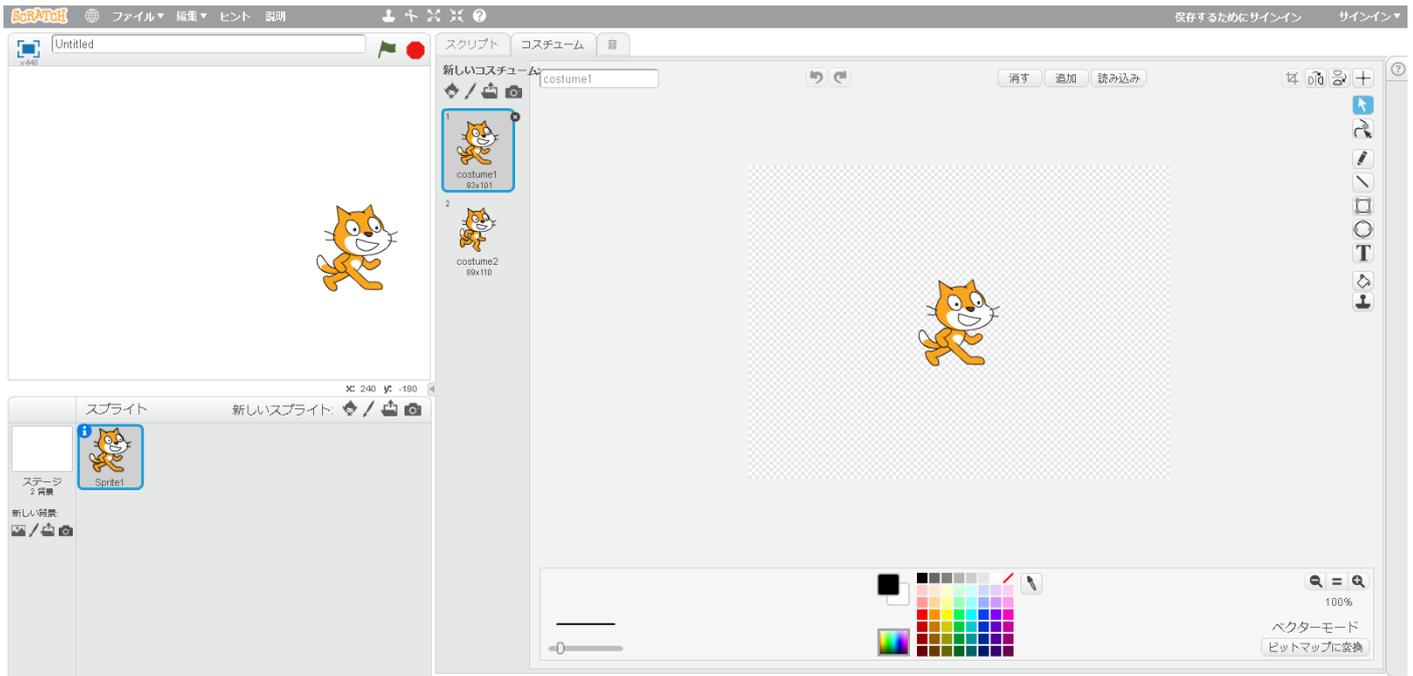
「もし端に着いたら、跳ね返る」ブロックを使う。でも、これでは逆さまになっておかしいね。

② 折り返してきたときに逆さまにならないようにするにはどうしたらよいだろう？

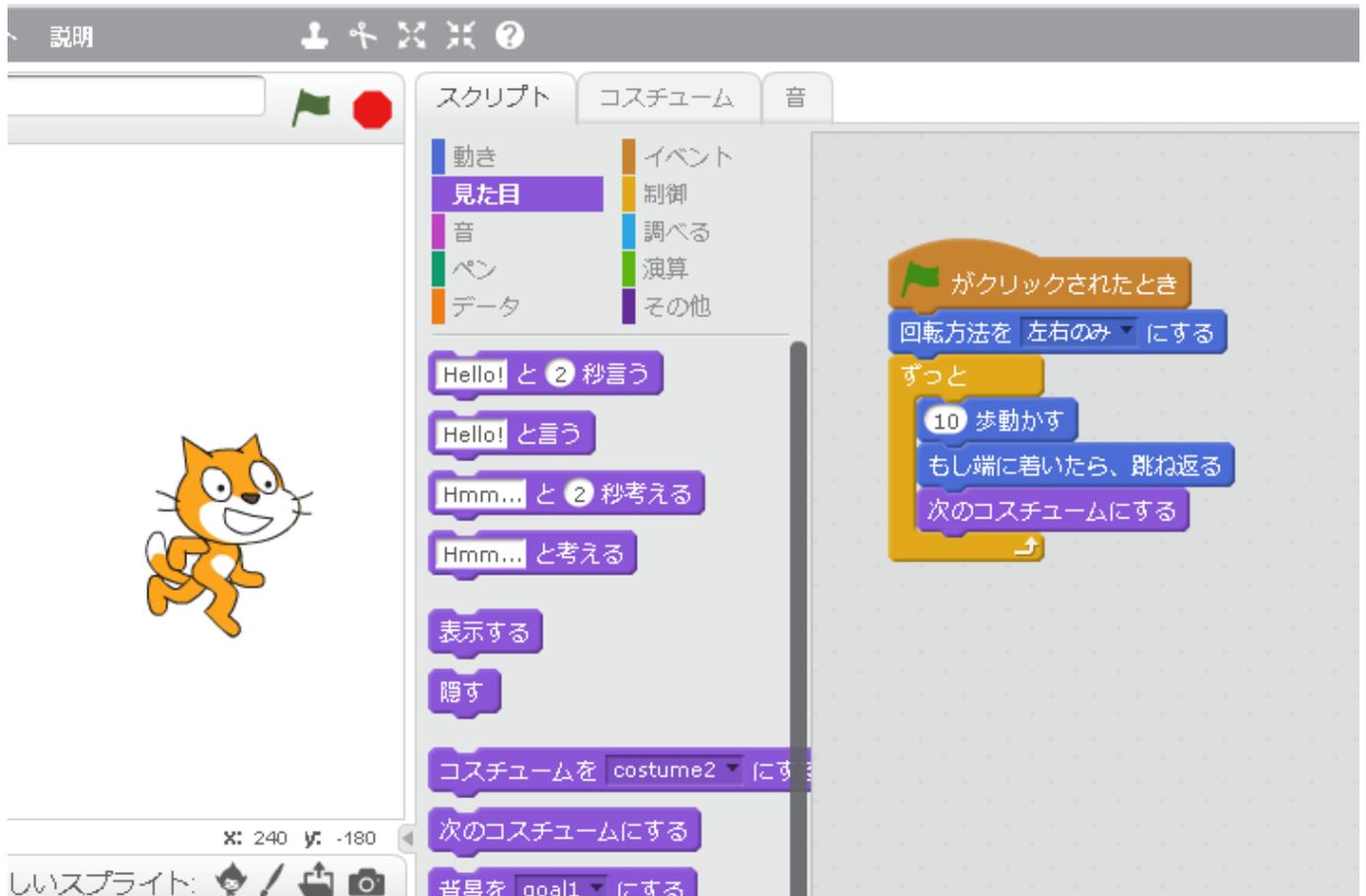


「回転方法を左右のみにする」ブロックを使う。

③ Scratch Cat がもっと歩いているみたいにするにはどうしたらよいだろう？

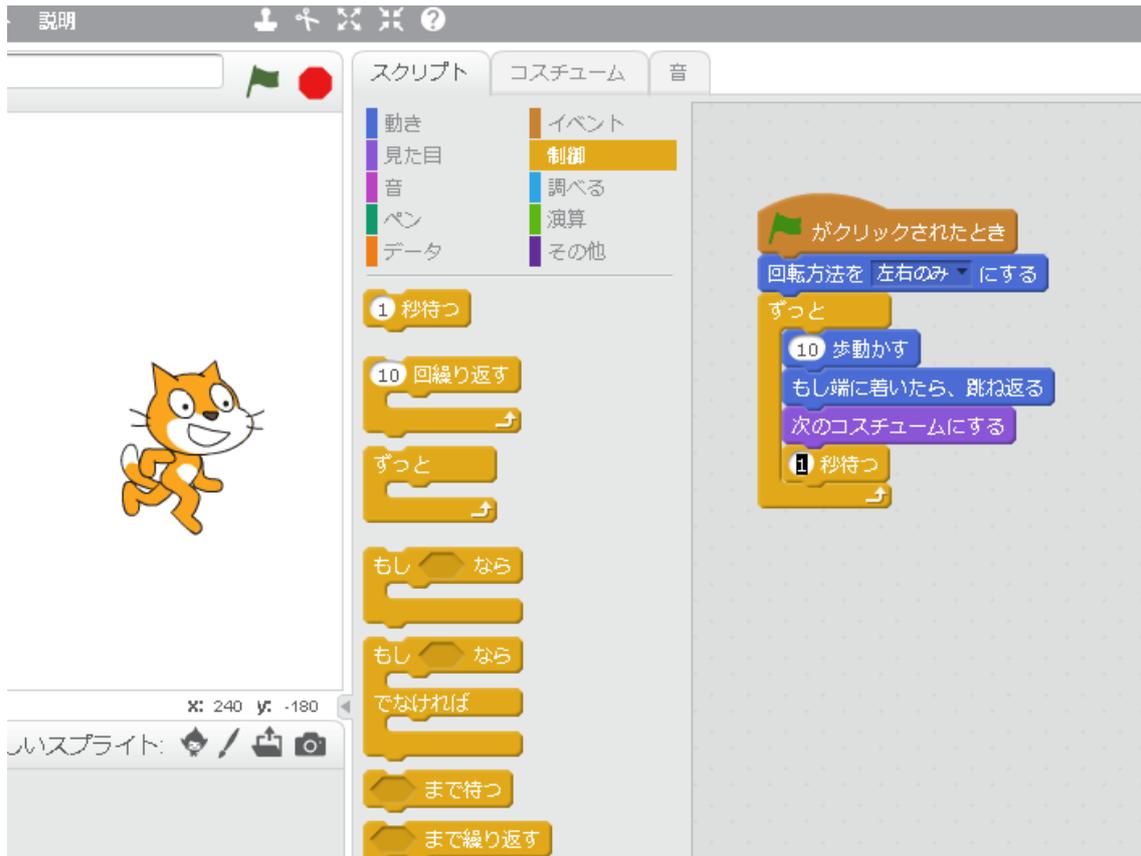


コスチュームの「Costume1」「Costume2」が交互に現れると歩いているみたいになるね。  
 コスチューム（見た目）が「Costume1」⇒「Costume2」⇒「Costume1」⇒「Costume2」⇒…  
 となるにはどうしたらよいだろう？



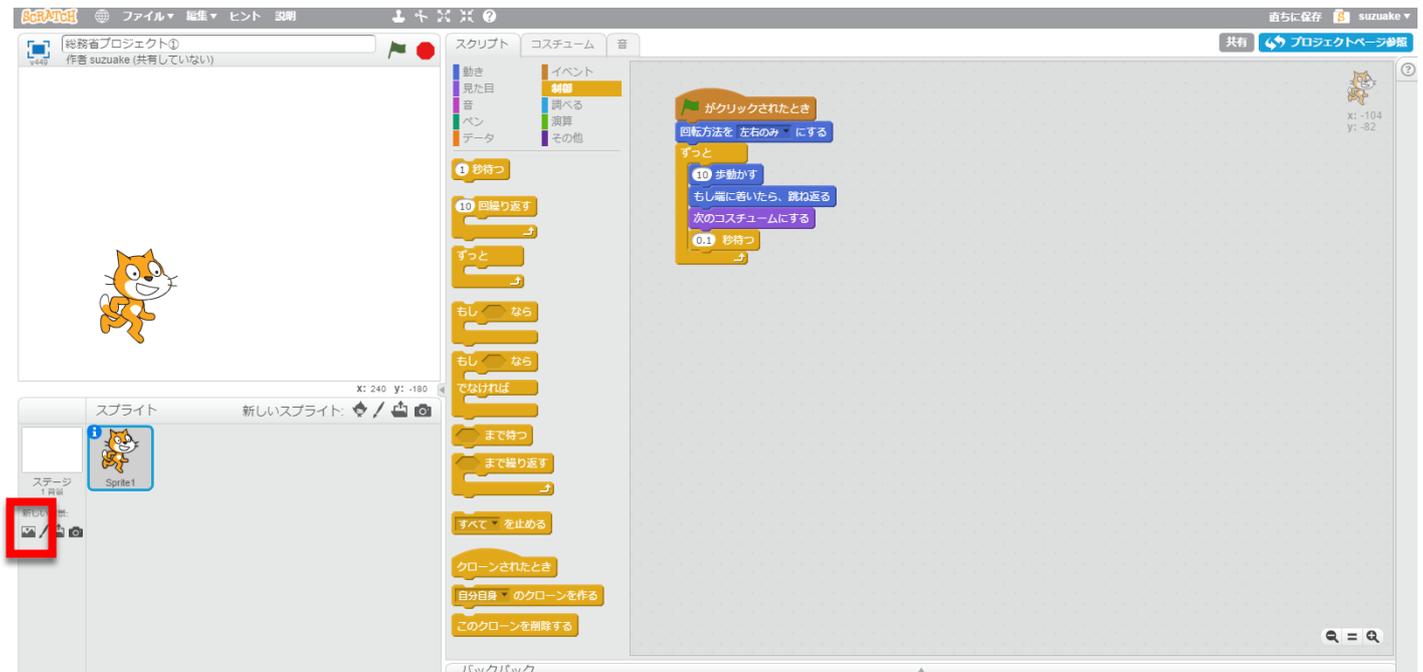
「次のコスチュームにする」ブロックを使う。

④ Scratch Cat の動きが速すぎるね。もう少しゆっくりできないかな？

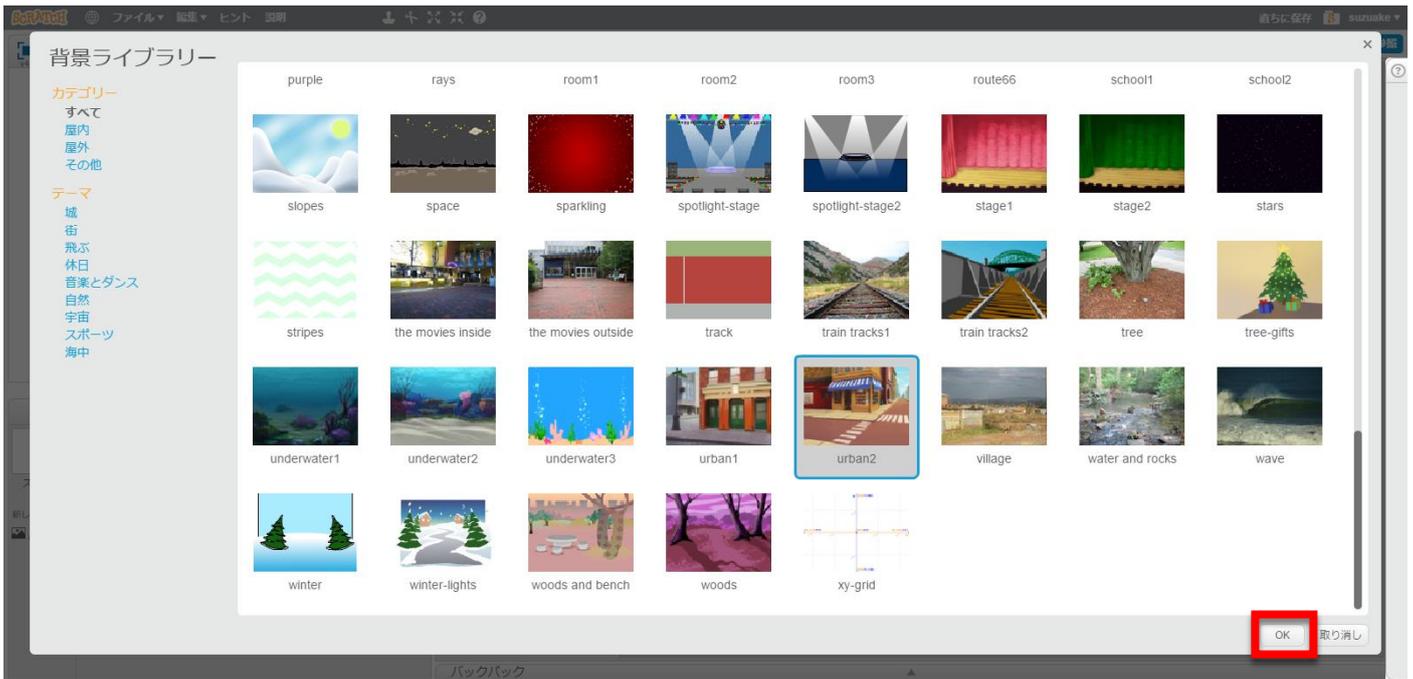


「1秒待つ」ブロックを使う。何秒が丁度よいかな？

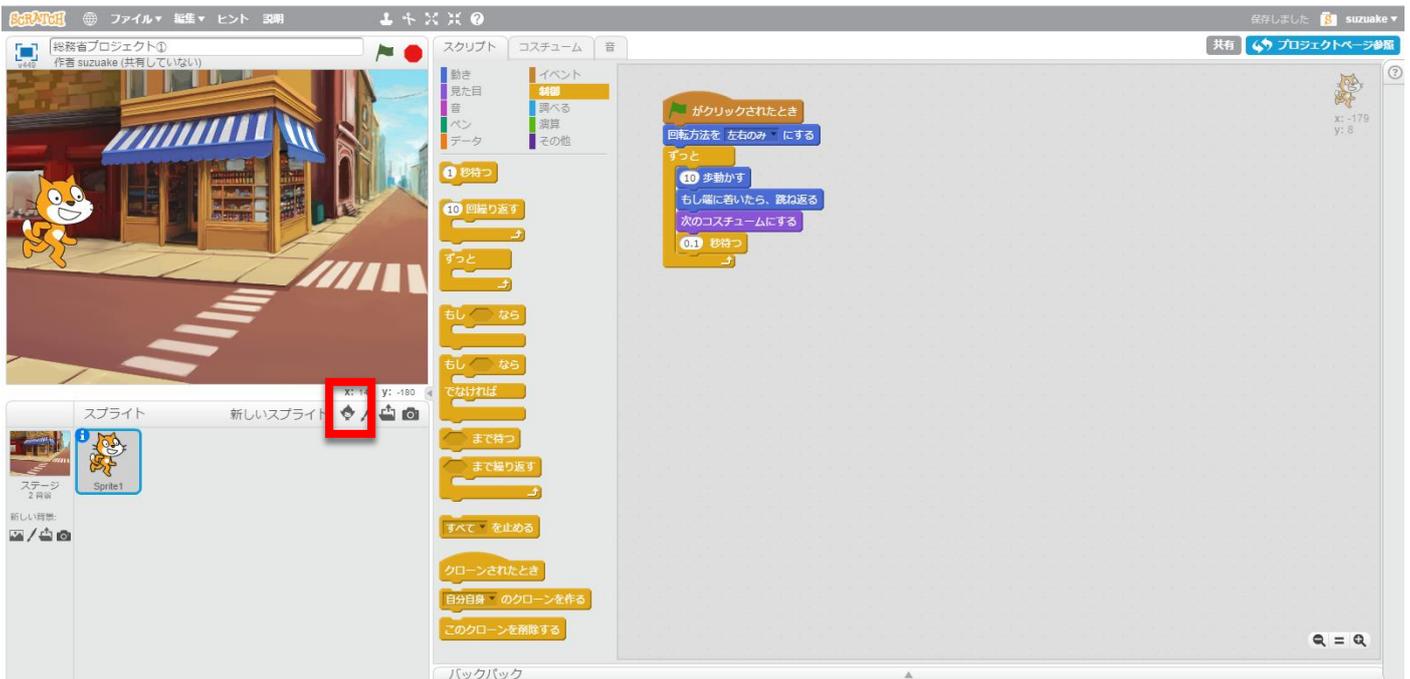
#### 4. 背景を設定しよう



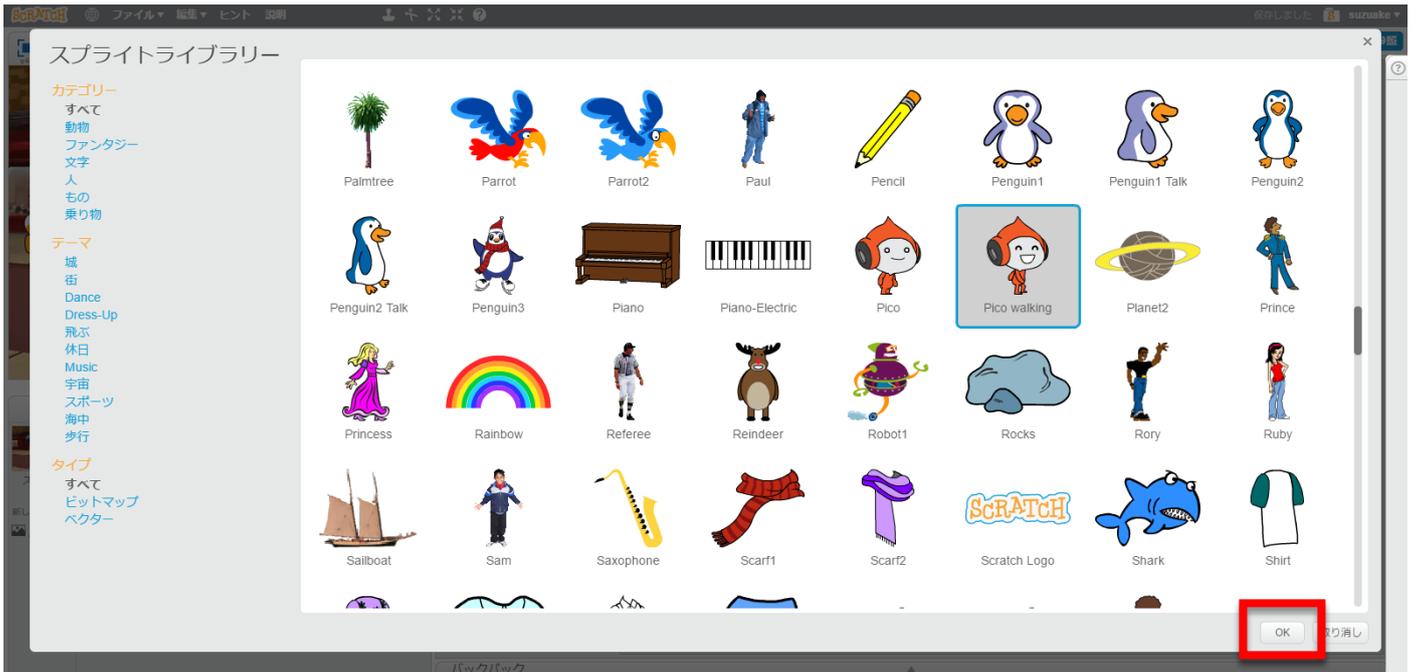
好きな背景を選んだら「OK」をクリック



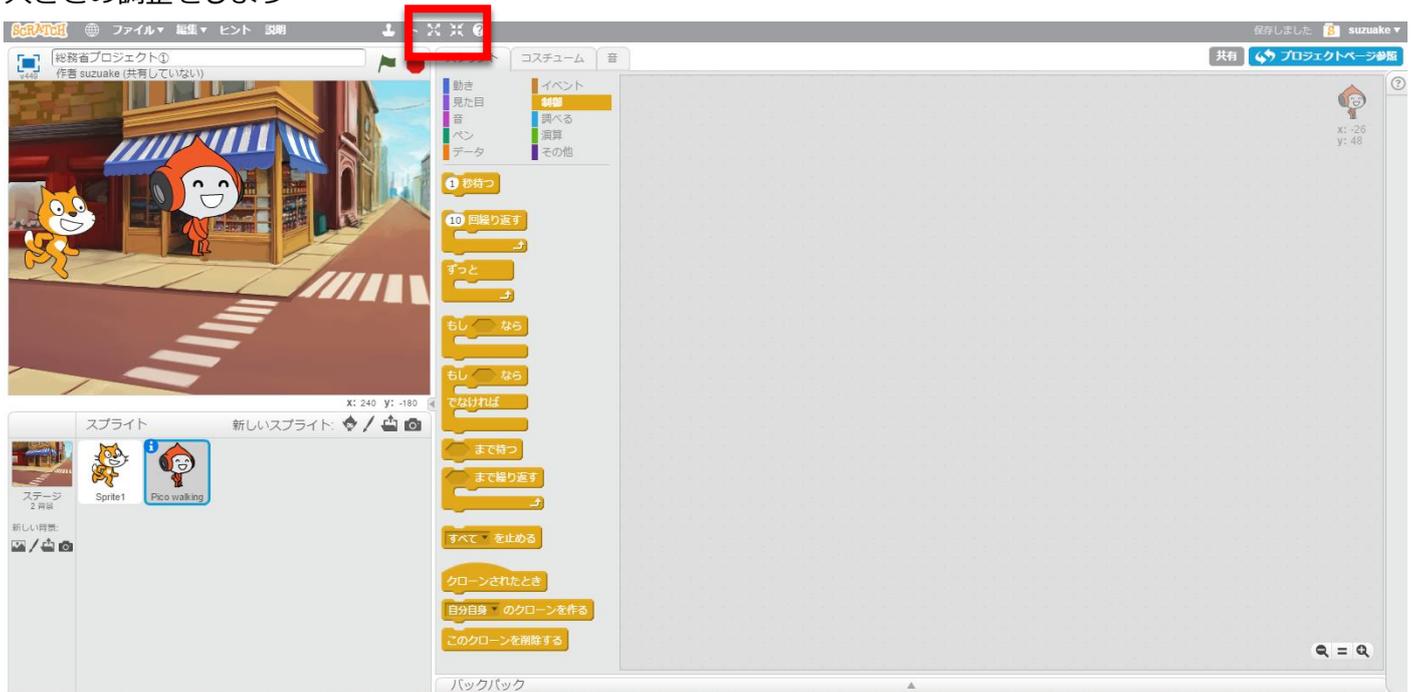
## 5. スプライトを追加しよう



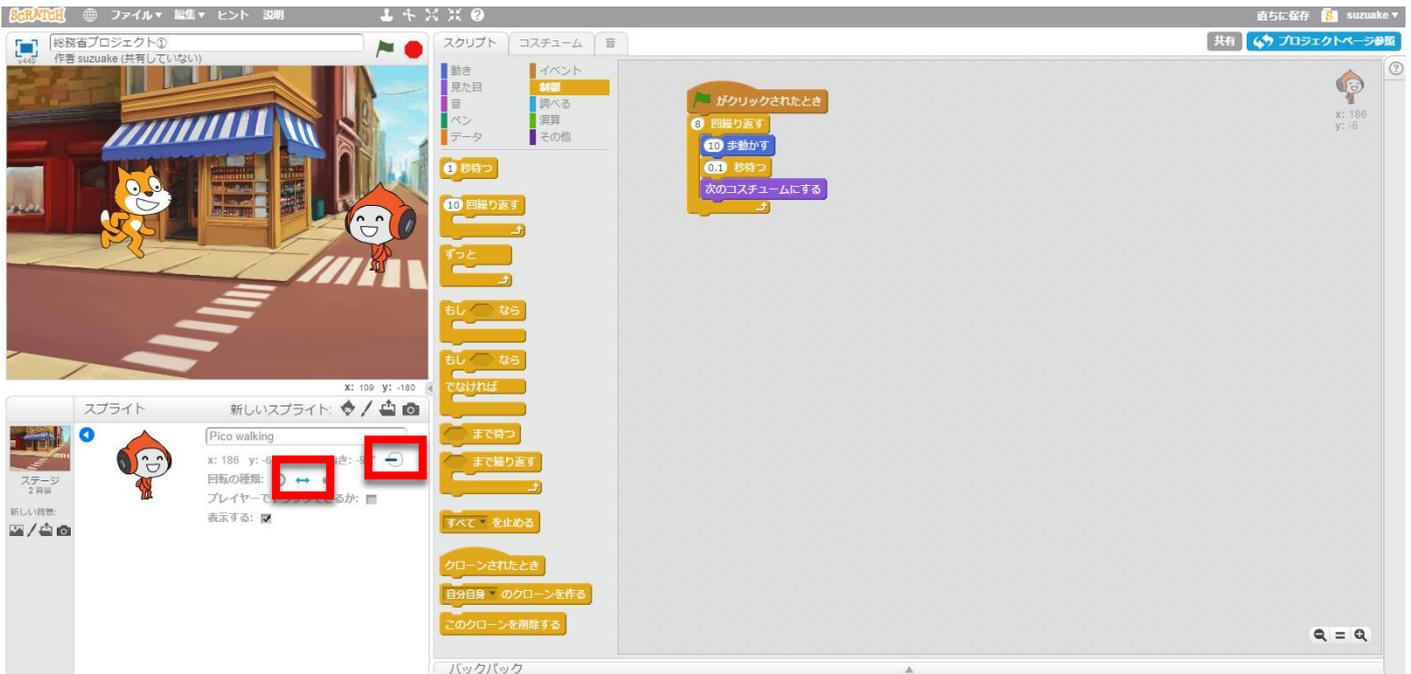
好きなスプライトを選んだら「OK」をクリック



大きさの調整をしよう



## スプライトの向きを変えよう



## 5. スプライト同士で会話をしよう！

このブロックを使うよ。



それぞれのブロックはどんなことができるのかな？ 試して、使い方を考えてみよう。

「～と●秒言う」・・・

「～を受け取ったとき」・・・

「～を送る」・・・

「～を送って待つ」・・・

## Scratch Cat のスクリプト

Scratch Cat のスクリプト

スクリーンショット: Scratch Cat のスクリプト

スクリーンショット: Scratch Cat のスクリプト

## Pico walking のスクリプト

Pico walking のスクリプト

スクリーンショット: Pico walking のスクリプト

スクリーンショット: Pico walking のスクリプト

## 6. 習ったことを使って、物語をつくってみよう！